

公共イノベーション部門
先進技術・セキュリティ事業本部

MRI 三菱総合研究所



テクノロジーの力で未来社会を創造する

Mission

古来よりわれわれ人類は、テクノロジーの力によって貧困や過酷な労働等、さまざまな社会課題を解決してきました。その結果、私たちの生活は豊かになり、新たな産業が生まれ、社会・経済が発展しました。その過程で人類は、自由と希望にあふれる新たな活動の場として、海洋、宇宙、そして、サイバー空間へと活動領域を拡大していきました。一方で、相対的な国際競争力低下、少子高齢化など日本固有の課題のほか、先進国と発展途上国の格差、災害・気候変動など解決すべき課題が残っています。

私たちは、残された社会課題を解決するため、海洋、宇宙、サイバー空間に新しいテクノロジーを実装すると同時に、これらの活動領域が、世界のすべての国と人々に等しく便益を与えるグローバルコモンズとして、今後も安全かつ安心して利用できるようにすることを目指します。

組織図

先進技術・セキュリティ事業本部

先進技術・セキュリティ事業本部では、宇宙、海洋、サイバー等の各領域をカバーする約80名のテクノロジーと安全保障の専門家が、官公庁や民間企業のお客さまに対して、各種の調査研究、コンサルティング、制度設計、技術実証等の専門性の高いサービスを提供し、皆さまの組織・社会の課題解決と未来社会の創造に貢献します。

フロンティア戦略グループ

- 宇宙・海洋・地理空間情報
- 外交・安全保障

戦略技術グループ

- 防衛システム開発技術支援
- 防衛技術開発、装備取得業務

先進技術社会実装

宇宙・海洋・サイバー

安全保障

経済安保、新領域(宇・サ・電)

サイバーセキュリティ戦略グループ

- IT/OTセキュリティ
- サプライチェーンセキュリティ

データガバナンス戦略グループ

- デジタル・インフラ強靱化
- プラットフォーム普及促進

Group・Service

フロンティア戦略グループ

宇宙・海洋、外交・安全保障分野を専門とする研究員を擁する当グループは、宇宙・海洋といったフロンティア領域の開拓、先進テクノロジーの社会実装を目指した制度設計や政策立案のための調査研究を推進しています。わが国の基盤を支えるフロンティア領域の先進テクノロジーに関する長年の業務実績を通じて獲得した豊富な知見・実績・ネットワークを活用し、官公庁や民間企業のお客さまの課題解決、社会実装を通じた未来創造、事業推進・戦略策定等をご支援します。

代表的プロジェクト

- ① 宇宙分野における重要技術の動向調査
- ② 宇宙ビジネスに関わるコンサルティング
- ③ 自動運航船、海中無人機等の社会実装に向けた調査・実証
- ④ 経済安全保障に関する調査
- ⑤ 諸外国の安全保障・外交政策等インテリジェンス情報に関する研究

戦略技術グループ

日本の防衛力は、世界と地域の平和と安定の確保のため重要な役割を担っています。その一方で、諸外国の経済力や技術力が向上している昨今、日本の安全保障環境は厳しさを増しており、当グループの主要なお客さまである防衛省・自衛隊が対処すべき領域も、地球上の空間だけでなく、宇宙・サイバー・電磁波といった多次元の方向へと広がりを見せています。これら新たに増大するリスクへ対応する能力の速やかな獲得に資するため、さまざまなコンサルティングを通じて、新たな防衛装備品の開発、導入から運用・維持、廃棄まで、ライフサイクル全体の最適化をご支援します。

代表的プロジェクト

- ① 防衛の用途に供する情報システムの開発・維持および能力評価に関わるコンサルティング
- ② 防衛装備品のサイバーセキュリティ対策に関わる制度設計および制度適用の支援
- ③ 防衛装備品の効果的かつ効率的な維持・整備に関わるコンサルティング
- ④ 防衛装備品へ適用する技術開発の推進に関わるコンサルティング
- ⑤ 防衛装備品へのAIの導入と最適化に関わるコンサルティング

サイバーセキュリティ戦略グループ

デジタルテクノロジーの進化や安全保障上の脅威の増大を背景に、サイバーセキュリティの必要性が高まっています。サイバー空間とフィジカル空間の密接なつながりや、サプライチェーンの複雑さが進展する中、サイバーセキュリティを確保し、経済・社会基盤の保護や国民の安全安心を実現することは、重要な社会課題となっています。当グループでは、テクノロジーの深い理解と豊富な実績、先進的知見と将来見通しに基づき、官公庁や企業をはじめとするお客さまに、サイバーセキュリティ分野の調査研究、実証事業の組成・遂行、政策立案、対策推進等のご支援を提供いたします。

代表的プロジェクト

- ① サイバーフィジカルセキュリティに関する調査・研究、コンサルティング
- ② サプライチェーン・サイバーセキュリティに関する調査・研究、コンサルティング
- ③ 産業におけるサイバーセキュリティ推進に関する調査、コンサルティング
- ④ 先進技術に関わるサイバーセキュリティ調査・研究、技術実証、研究開発支援
- ⑤ サイバー防衛に関する調査・研究

Group・Service

データガバナンス戦略グループ

災害・有事のリスクや国際競争などにより、日本のおかれた環境は日々厳しさを増しています。こうした環境において、暮らしや産業を支えるさまざまなデータを安全かつ円滑に流通させるには、災害や有事に強いICTインフラやデータ主権を保証するデータ流通基盤の整備が欠かせません。データセンターや海底ケーブル、デジタル・トラスト、IDなどに関する業務を通じて蓄積した幅広い業界知見、技術理解とリレーションに基づき、官公庁と民間企業のお客さまに対して、政策と事業の橋渡しをする調査研究・コンサルティングを提供いたします。

代表的プロジェクト

- ①データセンターの省エネ化・災害耐性強化に関するプロジェクト
- ②国内インターネットインフラの強靱化に関するプロジェクト
- ③通信サービスのユニバーサルサービス化に関するプロジェクト
- ④海底ケーブルの敷設・保守体制の強化に関するプロジェクト
- ⑤国際間・業界間データ流通の基盤整備に関する調査・研究プロジェクト

Column

関連コンテンツ

コラム 外交・安全保障シリーズ(2022. 4～)

日本周辺の安全保障環境は厳しさを増しており、国際情勢の不透明感が顕著となっています。本コラムを通じて日本の各界リーダーの予見可能性を高め、政府や産業界の対応力の向上に寄与します。

<https://www.mri.co.jp/knowledge/column/security/index.html>

第12回: 政府安全保障能力強化支援(OSA)とは何か?

<https://www.mri.co.jp/knowledge/column/20230728.html>

マンスリーレビュー

宇宙スタートアップの役割拡大に向けて(2023. 6. 1)

<https://www.mri.co.jp/knowledge/mreview/202306-2.html>

万博から始まる海のSTEAM教育(2023. 7. 1)

<https://www.mri.co.jp/knowledge/mreview/202307-2.html>

海外とのデータ流通を支えるインフラ強化戦略(2023. 7. 1)

<https://www.mri.co.jp/knowledge/mreview/2023073.html>

基幹インフラのサイバーセキュリティ保護(2022. 10. 1)

<https://www.mri.co.jp/knowledge/mreview/2022103.html>

お問い合わせ先

株式会社三菱総合研究所 先進技術・セキュリティ事業本部
〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目10番3号
E-mail: etu-inquiry@ml.mri.co.jp